



# 学校だより

令和6年3月1日(金) 臨時号

千葉市立千草台東小学校

5月に新型コロナウイルスが5類になり行動の制約が緩和されたことを受け、学校教育目標「自ら学び心豊かにたくましく生きる東の子の育成～笑顔いっぱいの学校をめざして～」の実現に向けて、行事や学習活動を見直しながら教育活動を行ってきました。学校生活アンケートの実施にあたり、保護者の皆様には、アンケートにご協力いただきありがとうございました。各項目4点満点で平均値を下表にまとめ昨年度と比較しました。

(4 とてもそう思う 3 だいたいそう思う 2 あまりそう思わない 1 ほとんどそう思わない)

## 令和5年度 児童・教職員アンケート集計結果

【昨年度→今年度】 ◎…昨年度より上がったポイント ◇…昨年度より下がったポイント □…特に低いポイント

No	調査内容	児童	教職員 (主語：子供たちは)	No	調査内容	児童	教職員 (主語：子供たちは)
Q1	学校が好きですか。	3.3点 →3.3点	◇3.5点 →3.3点	Q8	友だちにやさしくしていますか。	3.6点 →3.6点	◇3.2点 →3.0点
Q2	クラスの間などなかよく生活していますか。	3.6点 →3.6点	◇3.5点 →3.2点	Q9	しっかりそうじをしていますか。	◇3.6点 →3.5点	◎2.8点 →2.9点
★ Q3	なにか体力づくりをしていますか。	◎3.0点 → <span style="border: 1px solid black;">3.1点</span>	2.4点 → <span style="border: 1px solid black;">2.4点</span>	Q10	先生の話聞いていますか。	3.6点 →3.6点	◇3.3点 →2.8点
Q4	学校の勉強はわかりますか。 (授業の工夫)	◇3.5点 →3.4点	◇3.2点 →3.1点	★ Q11	家で、進んで学習をしていますか。	3.1点 → <span style="border: 1px solid black;">3.1点</span>	◇2.5点 → <span style="border: 1px solid black;">2.4点</span>
★ Q5	授業中、自分の考えを表現していますか。	3.0点 → <span style="border: 1px solid black;">3.0点</span>	◎2.7点 →3.1点	Q12	先生はあなたのがんばりをみとめてくれますか。(適切に評価)	◇3.4点 →3.3点	◎3.0点 →3.1点
★ Q6	自分からあいさつをしていますか。	◎3.3点 →3.4点	◇2.6点 → <span style="border: 1px solid black;">2.1点</span>	Q13	先生はあなたの話をよく聞いてくれますか。(一人一人を理解して対応)	3.6点 →3.6点	3.1点 →3.1点
Q7	みんなで使うものを大切にしていますか。	3.8点 →3.8点	◇3.0点 →2.9点				

## 令和5年度 保護者アンケート集計結果

【昨年度→今年度】 ◎…昨年度より上がったポイント ◇…昨年度より下がったポイント □…特に低いポイント

No	調査内容	平均値	No	調査内容	平均値
Q1	楽しく学校に通っていますか。	◇3.6点 →3.3点	Q8	友達にやさしく接していますか。	◎3.3点 →3.4点
Q2	クラスの友だちと仲良く学校生活を送っていると思いますか。	◇3.5点 →3.2点	★ Q9	身の回りの整理整頓をしていますか。	2.5点 →□2.5点
★ Q3	たくましく体力づくりに取り組んでいますか。	◇2.8点 →□2.7点	Q10	学校での勉強や生活の様子を家庭でよく話しますか。	◎2.8点 →3.0点
Q4	授業を理解していると思いますか。	◎2.9点 →3.0点	★ Q11	家庭学習に進んで取り組んでいますか。	2.7点 →□2.7点
★ Q5	授業中、積極的に自分の考えを表現していると思いますか。	◇2.8点 →□2.7点	Q12	家庭や地域で思いやりのある言葉遣いや行動をしていますか。	◎2.9点 →3.1点
Q6	しっかり挨拶することができますか。	3.0点 →3.0点	Q13	交通安全や不審者への対応など、安全に気をつけて生活していますか。	◇3.3点 →3.2点
Q7	みんなで使うものを大切にしていますか。	◎3.2点 →3.3点			

児童の集計結果においては今年度も全項目3ポイント以上となり、概ね良好です。どの項目に対しても前向きに頑張っていると言えませんが、「体力づくり」「自分の考えの表現」「家庭学習」においてポイントが低く、努力が必要であると考えている児童が多いとわかります。この3項目は保護者評価もポイントの低い項目でした。

「★Q3 体力づくり」については、児童が体を動かして外で遊ぶことが少なくなっている現状があります。休み時間は、外に出る児童と教室にいる児童の二極化も見られます。コロナ禍前のように多様な活動が可能になったので、体育の学習で様々な運動を経験させ、休み時間に体育的イベントを開催するなど、体を動かす楽しさを味わうことができるよう、活動内容を工夫し計画的に進めていきます。「★Q5 表現する力」については、授業の中で友達とかかわりながら自分の考えを表現できる場を増やしています。ノートの記述や作文、新聞づくり等、文章で表現する力も伸ばしながら、個々の「表現する力」の向上を目指していきます。

教職員の評価においては、「あいさつ」「体力づくり」「家庭学習」が、児童よりもかなり低いポイントとなり、もっと向上させたいと思っていることがわかります。「★Q6 あいさつ」については、コロナ禍でマスク着用とともに大きな声で話さないことを指導していたためか、今年度の前半は、はっきりとした声であいさつをすることに慣れない児童が多くみられました。後半は、教職員の日頃の指導や運営委員会があいさつ運動を行ったこと等が効果に現れ、学校全体のあいさつへの意識が高まってきました。次年度も、児童があいさつの大切さを実感できるような指導を続けます。

その他ポイントの低い「整理整頓」や「家庭学習」に対しても、家庭と協力しながら、児童一人一人の意識を変えていけるような指導や取組をさらに進めていきます。自由記述の欄にも、家庭・地域・学校の連携や学校行事等について様々なご意見をいただきました。今回いただいたご意見やアンケートの結果を真摯に受け止め、教育課程を工夫していくとともに、児童一人一人を大切に、「笑顔いっぱい为学校」づくりに邁進してまいります。